

平成 25 年度 学生自主プロジェクト成果報告会



やる気



仲間



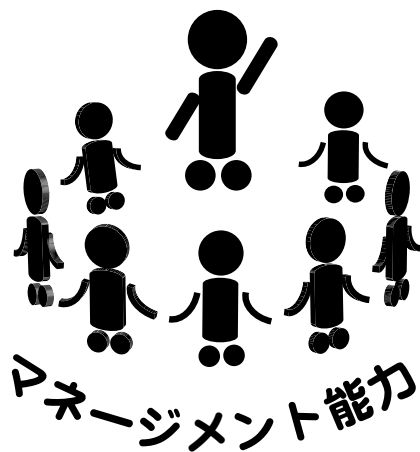
行動



実現

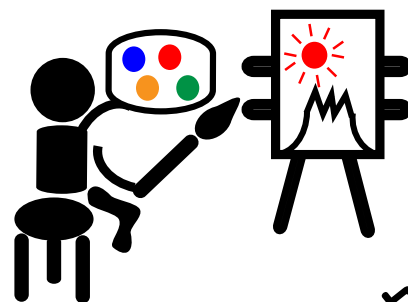
プロジェクト活動で身につく4つの力

1



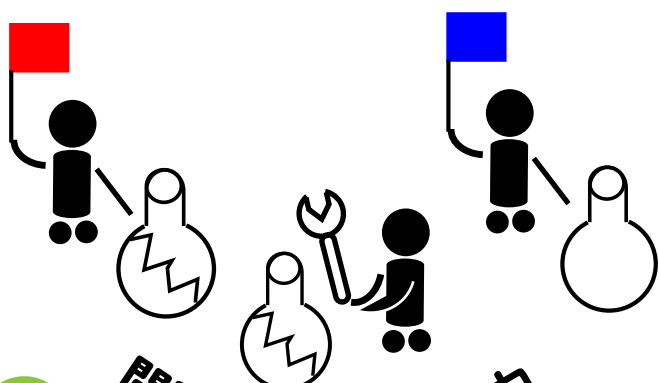
マネジメント能力

2



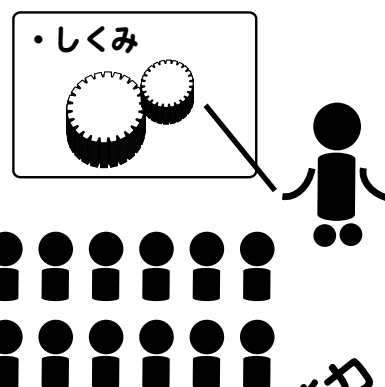
エンジニアデザイン能力

3



問題発見・解決能力

4



プレゼンテーション能力

日時

平成 26 年 3 月 4 日 火

13:30 > > > 16:00

会場

秋田大学工学資源学部 1 号館共通 127 講義室

主催 / 秋田大学大学院工学資源学研究科
附属ものづくり創造工学センター
Tel/Fax : 018-889-2806
E-mail : pub@mono.akita-u.ac.jp



HPはこちら



Like us on facebook

平成 25 年度 学生自主プロジェクト成果報告会



日時：平成26年3月4日（火）13時30分～
場所：工学資源学部1号館 共通127講義室
主催：工学資源学研究科附属ものづくり創造工学センター

<プログラム>

- 13:30～13:40 開会式
- 13:40～14:55 プレゼンテーション発表報告
(1プロジェクト15分：発表10分、質疑応答5分)
- 14:55～15:30 ポスターセッション
- 15:30～15:45 「地域に飛び出す「学生自主プロジェクト」推進による
主体的学びの拡大とCOCの形成」
センター長 神谷 修
- 15:45～15:55 表彰式
- 15:55～16:00 閉会式

平成25年度学生自主プロジェクト

今年度は以下の13のプロジェクトが採択されました

- ・ハイブリッドロケット打上プロジェクト
- ・ローバープロジェクト
- ・秋田杉プロジェクト
- ・ヨーグルト開発プロジェクト
- ・横手イベントアイスプロジェクト
- ・秋田まるごと！GABAヘラアイスプロジェクト
- ・秋田大学3D化プロジェクト
- ・KAJIYAプロジェクト
- ・からくりプロジェクト
- ・歯夢プロジェクト
- ・ソーラーカープロジェクト
- ・すもうロボプロジェクト
- ・鳥人間プロジェクト

現在秋田大学では毎年、学生らが実施する学生自主プロジェクトを公募し、プロジェクト活動に対して、実施場所、工作機械や道具、予算等の支援を実施しております。毎年、プロジェクト数と参加学生数に増加傾向が見られ、昨年度は11つのプロジェクト、今年度は13のプロジェクトが採択されております。これらのプロジェクトの主な成果やプロジェクトから派生した学生と一般社会との連携事業等について以下にご紹介いたします。

・平成20年度 パテントコンテスト入賞

学生宇宙プロジェクトに参加する学生がプロジェクト活動で開発した「ロケット分離・放出機構」にてパテントコンテストに入賞し特許を取得。

・平成22年度 能代市庁舎3D化プロジェクト

秋田大学3D化プロジェクトが能代市と連携し重要文化財に指定されている能代市庁舎を3D化し、新庁舎建設時の資料として利用。

・平成22年度 自転車発電プロジェクト

エコ発電プロジェクトが横手市と共同研究として、運動と健康にも繋がり発電も可能な自転車発電装置を開発し、横手市交流センター「Y2（わいわい）ぷらざ」に2台の製品を納品。

・平成23年度 学生団体初のハイブリッドロケット海上打上回収実験に成功

学生宇宙プロジェクトが学生団体としてははじめてとなる秋田県能代沖からのハイブリッドロケットの海上に向けての発射、回収実験に成功。企業を入れても国内で2例目の快挙であり、秋田県から本格的なロケットが海に向けて打上げられたのは故糸川博士の固体ロケット打上から56年ぶり。

・平成23年度 パテントコンテスト入賞

秋田大学ヨーグルト開発プロジェクトが開発した「2層ヨーグルト」がパテントコンテストに入賞し特許を取得。

・平成23年度 第8回種子島ロケットコンテスト優勝

学生宇宙プロジェクトに参加する学生が、高度部門優勝、プレゼンテーション賞、IHIエアロスペース賞の3つの賞を受賞した。

・平成23年度 日本航空宇宙学会北部支部最優秀学生賞受賞

学生宇宙プロジェクトに参加する学生がロケットの海上回収に成功した実験について発表し最優秀学生賞を受賞。

・平成25年度 秋田まるごと！GABAヘラアイスプロジェクトが開発したアイスクリームが製品化。

